

大和市イベント観光協会 事務局長 星野俊江氏 インタビュー



趣味紹介「野鳥＝森×300日」

渡辺華山とお銀

～『游相日記』に描かれた江戸時代の綾瀬～

海鮮料理 魚でん

旅行記「新幹線はやぶさ乗車記」

表紙写真 大和市イベントキャラクター「ヤマトン」とe-Taxキャラクター「イータ君」

TKC会員 <http://www.zei-chuo.com>

税理士法人 中央事務所

大和市大和南1-12-10 TEL 046-261-5888

●決算・申告 ●記帳代行 ●経営助言

～お気軽にご相談下さい～

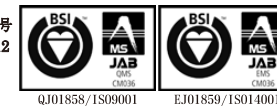
あじき
安喰税理士事務所

〒242-0011 大和市深見2243
TEL 046(260)2311 FAX 046(263)9408
<http://www.ajiki-zei.jp>

トヤマは「モノづくり」を通して、
「世界平和の為の科学技術発展」に貢献して参ります。



株式会社 ト ヤ マ
〒262-0003 座間市ひばりが丘4丁目13番16号
TEL.046-263-1411内 FAX.046-263-1412
E-mail. salesdept@toyama-jp.com
URL. <http://www.toyama-jp.com>



ゆったりと満ち足りた
ひとときを・・・
皆様を最高のおもてなしで
お迎えいたします。



お得な最新情報掲載中
Facebookでいいね!してください。

twitter @HOEbina

オークラフロンティアホテル海老名
Tel.046-235-4411(代) <http://www.okura-ebina.co.jp>



お気軽に
ご相談下さい。



お お た け
有限会社 大岳地所

〒243-0405 海老名市国分南4-12-2
TEL.046(234)9321 FAX.046(234)9566
<http://www.ootakejisyo.co.jp/>

安全と安心は譲れない。



- ・セキュリティ機器/システムの販売
- ・機械警備/常駐警備
- ・ビル総合メンテナンス
- ・まごころセンター

株式会社 ネエチア
NATURE

〒252-1104 綾瀬市大上1-7-38
TEL 0467-77-2222
FAX 0467-78-2857
E-mail:nature_info@e-nature.co.jp
<http://www.e-nature.co.jp>

ゆっくりとお別れのできる 一日一家族の葬儀式場



家族想いの
大和式礼

ご自宅でのご安置にお困りの方
当館霊安室でお預かりできます。

大和斎場でのご葬儀もご用命ください。

大和式礼 ☎0120-143-0111 年中24時間受付
大和市大和東 2-9-13 相鉄線・小田急江ノ島線「大和」駅北口より徒歩約6分

やまと歴史散歩

大和市の郷土史をホームページにて紹介しています
大和に住んでいる方も、まだ来たことない方も、
「古くて新しい街・やまと」の魅力をぜひ感じてください
<http://members.jcom.home.ne.jp/kknagaya/>

相州高座郡下鶴間村公所「古木家文書 目録一」
販売中 定価2000円

〒242-0007 株式会社 永 屋
大和市中央林間四丁目27番3号
TEL 046-293-5252

電子機構部品製造

株式会社 政森製作所

本 社 〒242 神奈川県大和市中央7-5-18
-0021 TEL 046(261)4941
FAX 046(264)2043

栃木工場 〒321 栃木県芳賀郡市貝町大字赤羽2918-1
-3426 TEL 0285(68)5451
FAX 0285(68)5455



法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命

湘南支社 厚木営業所/厚木市中町4-16-22
(太陽生命厚木ビル) TEL 046-224-8494

AIU 保険会社

厚木支店/神奈川県厚木市中町4-16-21
(プロミティあつぎビル3F) TEL 046-225-1272

Don't think, feel! 考えるな、感じるろ!

(映画「燃えよドラゴン」より)



星野俊江さんは、昭和二十二年生まれの六十五歳。大和に住んで二十五年になる。現在、大和市イベント観光協会の事務局長を務めているが、その昔、一世を風靡したドラマ「サインはV」や「寅さん」シリーズに出演した女優「泉洋子」といえば聞き覚えのある方も多いだろう。

星野さんは、結婚を期に芸能界を引退した。平成元年の都庁移転に伴い、当時ご夫婦で経営していた飲食店が立ち退きの対象となったこと、ご子息のぜんそく治療に転地療養を勧められていたこともきっかけとなり、大好きな江の島に近く交通の便の良いこの「大和市」を移転先に選んだ。「大和市」の情勢を何も知らなかった星野さんが最初に直面したのが米軍のNLP訓練。当時は、「とんでもないところに来てしまった。」と思ったそう。

しかしその年の夏、大和駅周辺の商店会が中心となり行っている「神奈川大和阿波おどり」を見て、初めて四国を訪れ阿波おどりを見た時と同じ、心が騒ぐ感覚をおぼえた。大好きな阿波おどりを一緒に踊りたいと大和市に根を下ろすことを決めた。

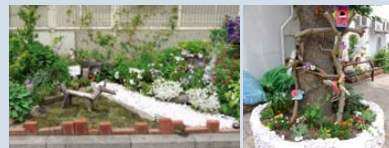
四年前、大和市の新たな観光事業発展を目指して大和市イベント観光協会職員が一般公募が行われた。星野さんは、五十六名の応募者の中から大和市への熱い思いを見込まれ事務局長に採

用された。市長やイベント観光課の全面バックアップの元、自由に思いのままに発想を行動に移している。まず、大和市を全国に発信するため、ドラマや映画の撮影に利用してもらう「フィルムコミッション」事業の立ち上げに力を注いだ。地道な活動が功を奏し、立上げ二年で年間六十件ほどの撮影を誘致するまでになった。この他にも「ショートムービーコンテスト」や「なりきりフォトコンテスト」など大和市内での撮影を条件にした事業を次々生み出している。今年四年目となる駅前プロムナードの「ガーデニングプロジェクト」。道行く人の目を惹きつける三十九区画の小庭は、造園家の金井ご夫妻の指導のもと完成した。

(取材日:五月二十七日)

大和市イベント観光協会

会員数115団体。各イベントへの協賛・後援・協力や観光資源の発掘・情報発信、広報宣伝活動など、年間を通して様々なイベントの企画運営を行っている。
●大和市中2-1-1 大和駅グリーンぽけっと内
●TEL&FAX 046-260-5799
●9:00 ~ 17:00 ●月曜日定休
●URL <http://www.yamato-kankou.com>
●E-Mail info@yamato-kankou.com



ガーデニングロード

野鳥Ⅱ 森×300日

野田 志知
(座間市入谷在住)



背中には大きなザック、両肩に望遠鏡と三脚をそれぞれに掛け、15キロ近い機材を担いで森へ入る。初めてカメラを手にしたのは社会人になってから。

最初の相棒は「オリンパス ペンF」。カメラを知る方には懐かしいであろう「ライカのサブカメラ」というコンセプトで当時発売されたハーフサイズの一眼レフカメラだ。初めて手にしたボナナスは全てカメラとレンズに投じた。

サラリーマン時代は、仕事が忙しい時も初めて手にしたカメラで撮ることが楽しくてたくさん的人物や風景など、目に留まるものは何でも撮影した。一時、カメラから遠ざかった時期もあったが、カメラ歴は50年近くになる。

人物や風景から入った被写体は、八年前、ふとしたきっかけで「野鳥」だけを追いかけるようになった。オオタカ、フクロウ、カワセミ、メジロ、ヤマガラ…。全神経をシャッターに集中させ、息を潜め飛び立つ瞬間を



待つ。「バタバタバタ!」「カシャ!」「カシャ!」。連写の利かないカメラでその一瞬を捉えることは容易なことではない。ただ、その瞬間を捉えたときは何ものにも代え難い満たされた気持ちになる。

なぜ「野鳥」なのか。それは、一度として同じ表情を見せない「鳥」だからこそ、「撮り続けたい」と言う気持ちにさせられるのかもしれない。

現在、20名ほどのカメラ愛好家からなる写真会に所属し、野鳥や草花、昆虫を撮影している。その写真を持ち寄って、毎年10月に県立谷戸山公園パークセンターで写真展を開いている。

市内には、市民に知られていないすばらしい自然がたくさんある。その自然を写真を通してたくさんの方に知って頂きたい。そして私自身、体力の続く限り、大空を自由に舞う「野鳥」を追いかけたい。

渡辺寧山とお銀

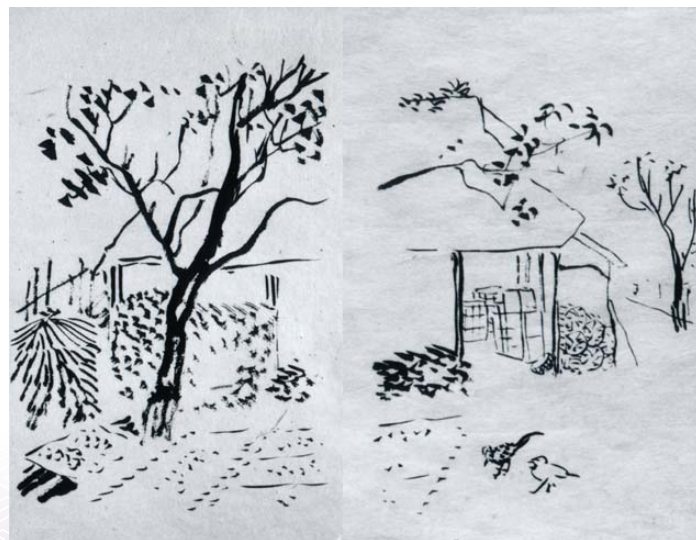
『游相日記』に描かれた江戸時代の綾瀬



椿椿山筆 渡邊寧山像（田原市博物館所蔵）

南画家として知られています。「蜜社の獄」という幕府の弾圧事件で処罰されました。

一方、お銀はどうでしょうか。ご存知ではない方が多いかもしれません。お銀は綾瀬の出身で、江戸の田原藩邸へ奉公に出た女性です。当時、農村から大名屋敷や江戸城へ奉公に出る女性が多く見られました。お銀は藩主三宅康友の子を出産した後、江戸から綾瀬に戻りました。そのお銀の子は、後の藩主康和・康明の弟と康保の父にあたる三宅友信です。友信自身は藩主にはなれませんでした。友信の所在地から「巢鴨の老公」と呼ばれ、親しまれていました。寧山は友信の生母の消息を確かめるために、綾瀬を訪ねることになったのです。



『游相日記』より 農家のたたずまい（厚木市教育委員会蔵）

前号、前々号とご紹介した大山街道にも登場した幕末の有名な渡辺寧山とお銀について、二人の足跡と当時の綾瀬市についてご紹介したいと思います。

今回とりあげる渡辺寧山をご存知の方は多いのではないのでしょうか。教科書にも出てくる江戸時代の人物です。寧山は三河国（現在の愛知県）の田原藩士で、洋学者・

客には花筵で対応していました。綾瀬の農家には畳を用いる習慣がまだなかったようです。

お銀は江戸以来の再会を喜び、精一杯のもてなしをするのですが、「吸い物・豆腐・卵は味がよくない」、「酒は濁酒でのを通らない」と寧山は記しています。蕎麦掻は寧山が2杯、梧庵が1杯食べました。梅干はおいしかったようで、栗餅も1つ食べています。

近年、東京都内では大名屋敷の発掘調査例が増え、食物の残りも出土しています。大名屋敷にはすでに「高級食材」が集まっていたことが明らかになってきました。江戸の食生活を知る寧山にとって、綾瀬での食事は物足りなかったのかもしれません。



『游相日記』より 寧山(右)とお銀(中央)、(左)は寧山の供の町人高木梧庵（厚木市教育委員会蔵）



『游相日記』より 小園村周辺（厚木市教育委員会蔵）

寧山とお銀の再会については、『游相日記』には見られない二人の対話を記録した資料があります。そのなかの記述は、綾瀬に戻り、再婚し、子供をもうけたお銀に対して、寧山がもう一度江戸藩邸に迎えたいという友信の意思を伝えたところ、お銀は「気持ちはいりますが、長年苦勞をともにした今の夫を捨てることはできない。友信が立派に成長されただけで十分である」とすすり泣いたというものです。さらに、後日、お銀を友信に引き合わせ、田を買うためのお金を与えたと記述した資料も

あります。

今から180年ほど前、綾瀬の地ではこのような寧山とお銀のドラマがありました。お銀は文久2年（1862）に78歳で亡くなりました。現在では、綾瀬市内の墓地で静かに眠っています。

参考文献

綾瀬市1992 『綾瀬市史2 資料編 近世』
綾瀬市1999 『綾瀬市史6 通史編 中世・近世』
大畑哲1994 『游相日記と寧山伝説―生誕二百年記念によせて―』市史だより』第15号 綾瀬市

協力

綾瀬市教育委員会
厚木市教育委員会
田原市博物館



お銀の墓碑の残る小園の共同墓地（写真提供 綾瀬市教育委員会）

ぶらり
グルメ
さんぽ!

海老名市中央

海鮮料理

魚でん



隠れ家

ここ「魚でん」は海老名駅東口から歩いて5分ほどのイオン海老名店前のマンションの2階にある。

魚の姿を連想させる暖かみのあるオレンジ色の看板、店へとつづく螺旋調の外階段を上がるとそこには昔懐かしい空間が待っている。

梁や柱で仕切られた店内は、古民家風の造りになっていて小さきまなな個室やテーブル席があり、少し明るさを落とした照明が落ち着いた隠れ家のような雰囲気を作り出している。

きっかけ

店主の目時敬司さんは、東京都出身。大手飲食チェーンでアルバイトから始め、この業界は約三十年になる。

当時の勤務先は、海外にある日本企



業の社員食堂へ人材派遣をしており、海外で働くチャンスがあるというところに興味を持ちこの仕事に就いた。その後、チェーン展開するいくつかの店舗を回り、経験を重ね、十一年前に独立、自分の店を開店させた。

鮮度抜群!

ボリューム満点!

こだわりの三崎直送のまぐろは鮮度抜群! 刺身で頂くのはもちろん、珍しい部位も入荷するので「煮・焼・揚」など素材を生かした様々なまぐろ料理を海老名にしながら堪能することが出来る。

皿からはみでるほどの「特大しまホッケ焼き」は、見た目のインパクトと肉



厚で脂ののり具合が絶妙の逸品! リピーターが多いのにもつなげる。他にも国産地鶏を丁寧に手刺した「焼鳥盛り合せ」、男女問わず人気の「アボカドロールずし」、自家製厚焼き玉子」など不動の人気メニューが目白押し。

二人三脚

三年前から近隣地域に限定して仕出し弁当の配達を行っている。ご夫婦で仕込から配達までこなす仕出し弁当は、色々なものを少しずつ食べたい女性がターゲット。

愉しめる場所

栄養バランスを考えたおかずに加六穀米が入った日替わりヘルシー弁当は、すべてのおかずが日替わりだから飽きがこない。一日60〜70食出るといふ。

サラリーマンをはじめ、ご年配夫婦の来店が多いという。落ち着いた店の雰囲気、ゆったり美味しいお酒と食事を愉しみたいという年配層から支持される理由だろう。現在、ランチ営業は休んでいるが、今後、営業再開を検討しているという。

「幅広い層の方に来て頂くには、食事だけでも行きたくない、食事を

愉しみたいと思える店。今以上にメニューを充実させていきたい。」と店主は言う。美味しい酒と肴で「ちょっとひと休み」。そんな気持ちにさせてくれる「隠れ家」にあなたも訪れてみませんか?



海老名市中央2-5-34-2A
TEL.046-234-8044
17:00~24:00

新幹線 はやぶさ乗車記



E5系「はやぶさ」

何をいまさらという感じですが、新幹線にだけ乗りに行ったという旅日記です。
東海道新幹線が開通してすでに半世紀近くを過ぎました。いつ事故が起きるかといわれながら、平成16年の中越地震の時、脱線事故を起こしながら、大した被害もなく済みました。また今年3月には大雪に見舞われて、秋田新幹線でも脱線事故が起きましたが、これも大きな被害はありませんでした。やれやれですね。

さて、今回乗った新幹線は、東北新幹線。フランスのTGVと並ぶ世界最速での営業運転が、3月16日から開始された「はやぶさ」号です。速い！速い！宇都宮・盛岡間で320km/hで走ります。東京駅9時36分発、新青森着12時35分。なんと2時間59分で新青森到着です。速い！だけでなく、静かです。すべて座席指定ですから、検札などという野暮なものもありません。これはコンピュータシステムの進歩のおかげでありましょうか。学生時代、仙台から上野まで急行で5時間もかかったことを思い出しながら、車窓の風景を楽しみました。



連れは小学2年の孫です。鉄道好きの孫を新幹線に乗せてあげるといったのは2年以上も前のことです。平成23年3月5日、東北新幹線に緑色のえらく鼻の長い車両が投入されました。E5系というのだそうですが・・・写真で見てもずいぶん斬新で格好いいなと思いました。3月生まれの彼の誕生日のお祝いと幼稚園の卒業と小学校の入学祝をかねての新幹線乗車の予定でした。切符も買い宿の予約も済ませ、出発の日を待つばかりでした。

ところが、皆様のご記憶にも新しい、東日本大震災の発生です。筆舌に尽くせない大被害が東北各地にもたらされ、旅行は不可能です。余談ですが払い戻していただいたお金は、義捐金とさせていただきます。



E6系「スーパーこまち」

仙台からは、「はやて」に連結されている「こまち」に乗車です。盛岡から在来線（狭軌）を走るため車幅が狭く、通路を挟んで2席ずつです。あこがれの「こまち」にのれたと喜んでいたので、広軌専用の車両とは違うので、揺れること、ゆれること。秋田に行くときは、通して「こまち」に乗らない方がよさそうですね。

大宮からは湘南新宿ラインで、横浜、藤沢と戻りました。藤沢駅は子供連れには乗り換えが楽ですね。鉄道三昧の旅でした。

原鉄道博物館はいつもは撮影禁止なのですが、この日は撮影してもよいとのこと、雰囲気をお伝えるために、一枚ご紹介します。
余談ですが、「はやぶさ」号には、グランクラスという飛行機のビジネスクラス並みの贅沢な車両があります。今度はそれに乗ってみたいです。

佐藤莞美子



原鉄道博物館

みでした。

新青森に向かうには青い森鉄道・奥羽本線に乗らなければなりません。

新青森から仙台までは「はやて」です。盛岡では秋田からの「こまち」を連結します。彼に付き合っ、連結するところを見に行きます。カメラを構えている人が大勢います。

仙台駅に着いたら、下りの「はやぶさ」に「スーパーこまち」が連結してくるという情報です。「スーパーこまち」の編成は少ないのです。小一時間、お弁当を買って下りホームの待合室で待っている、「はやぶさ」と同じような鼻の長い赤い車体がつきました。なかなか格好いいです。子供ばかりか大人たちも集まってきてカメラに収めています。



E3系「こまち」とE5系「はやて」の連結

この日は仙台泊。夕食に出た牛タンがおいしかったこと。最終日は、大宮の鉄道博物館、横浜の原鉄道博物館と鉄道関係のはじこです。



新青森駅に到着



三内丸山遺跡を見学

今年、3年生になる彼から、「おばあちゃんいつになったら、はやぶさにのれるの？」と催促。彼の願いは「はやぶさ」「はやて」「こまち」にのることです。できれば、E6系の「スーパーこまち」です。

新青森はいずれ、新幹線が津軽海峡を渡り北海道へ結ばれることを想定して作られた駅ですから、旧市街からは離れています。何もないところに駅ができた感じです。いずれ発展するのかな？駅前広場には、雪がまだいっぱいあります。近くには最大級の縄文遺跡「三内丸山遺跡」がありますからそこを見学しました。ボランティアガイドの説明を新人バスガイドさんたちと私たち計5人で聞かせてもらいました。歩道は除雪され

行事予定

●印は会員以外の方もご参加いただけます。

開催日時	会合名	会場	
7月 17日(水) 8:00~	チャリティーゴルフコンペ	小田急藤沢ゴルフクラブ	●
26日(金) 13:30~	決算法人説明会	大和税務署	●
27日(土)	ヤビツ下草刈り		
8月 14日(水) 18:00~	社労士セミナー	大和市勤労福祉会館	●
19日(月) 13:00~	租税教室	海老名市文化会館	●
19日(月) 14:00~	映画「グスコブドリの伝記」	海老名市文化会館	●
21日(水) 13:30~	決算法人説明会	大和税務署	●
23日(金) 13:30~	新設法人説明会	大和税務署	●
9月 11日(水) 18:00~	社労士セミナー	大和市勤労福祉会館	●

活動報告



4月22日(月)
第1回 青年部会会員会議
於:オークラフロンティアホテル海老名



4月26日(金)
第1回 女性部会会員会議
於:北京飯店



5月15日(水)
第1回 源泉部会会員会議
於:オークラフロンティアホテル海老名



5月23日(木)
第1回 通常総会
海老名市のオークラフロンティアホテル海老名において公益社団法人の認可後、第1回通常総会が開催されました。当日は多数の会員企業様ならびに来賓の皆様にご参加頂きました。

小学生対象 第2回 税に関する
絵はがきコンクール
作品大募集!

詳しくはHPまで!

<http://www.yamato-hojinkai.or.jp>

情報募集

大和法人会広報委員会では皆さんからの情報を募集しております。

趣味の話やおいしいお店の情報などお気軽にお寄せください。

〒242-0021 神奈川県大和市中央7-5-18 ☎ 046-260-0511 FAX 046-260-0515

法人会会員企業にお助めの皆様には、**お一人からでも** 集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

— 法人会 —

生きるためのがん保険 Days

青いダック

■引受保険会社(お問い合わせ先)

Afiac
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

町田支社
〒194-0021 町田市中町1-2-4 日新町ビル3F
法人会フリーダイヤル
☎ 0120-876-505

法人会のビジネスガード Business Guard Series

会員企業をサポートするAIUのリスクソリューション
企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

AIU保険会社

厚木支店
〒243-0018
神奈川県厚木市中町4-16-21
プロミティあつぎビル3階
TEL. 046-225-1272
FAX. 046-224-6696
(受付時間: 午前9時から午後5時まで 土・日・祝日・年末年始を除く)



大和税務署からのお知らせ

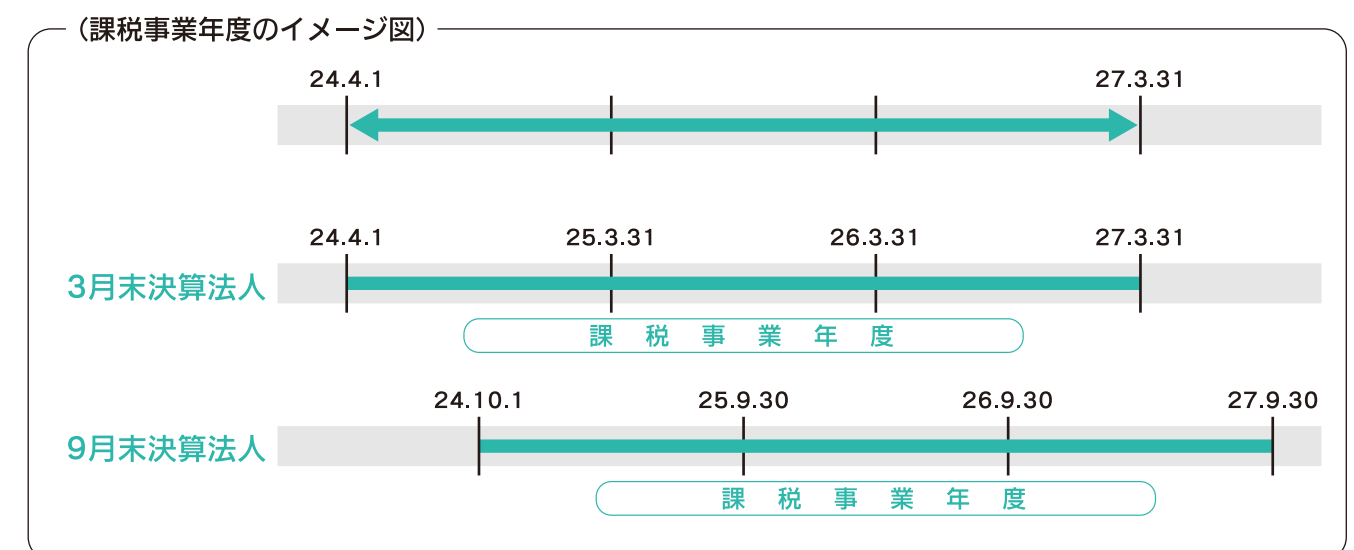


e-Taxキャラクター「イータ君」

復興特別法人税の創設に伴い、原則として、平成24年4月1日から3年以内に開始する事業年度について、課税標準法人税額がある場合には、復興特別法人税申告書を提出する必要があります。

◎ 平成23年12月2日に公布された「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」において復興特別法人税制度が創設されました。

これに伴い、法人は原則として、平成24年4月1日から平成27年3月31日までの期間内に最初に開始する事業年度開始の日から同日以後3年を経過する日までの期間内の日の属する事業年度(課税事業年度)について、各課税事業年度終了の日の翌日から2月以内に、税務署長に対し、復興特別法人税申告書を提出しなければなりません。



※平成24年4月1日から平成27年3月31日までの間に設立した法人や、同期間に事業年度を変更した法人等につきましては、特例があります。

各課税事業年度の課税標準法人税額は、一定の場合を除き、各課税事業年度の基準法人税額とされており、法人税申告書別表一(一)を使用する法人の場合、基準法人税額は、次の算式により計算した金額となります。

(算式)

$$\text{基準法人税額} = \text{別表一(一)「2」欄} - \text{別表一(一)「3」欄} + \text{別表一(一)「5」欄}$$

なお、上記の課税事業年度であっても、課税標準である課税標準法人税額がない場合には、復興特別法人税申告書を提出する必要はありません。

また、復興特別所得の額は、復興特別法人税の額から控除することとされていますが、控除しきれない復興特別所得の額がある場合には、復興特別法人税申告書を提出することにより、還付を受けることができます。

◎ 復興特別法人税のあらましにつきましては、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)に掲載しております。
(掲載場所)「国税庁ホームページ」→「税について調べる」→「パンフレット・手引き」→「法人税関係」→「復興特別法人税のあらまし」